

# 放課後等デイサービス事業自己評価結果

平成30年12月実施

配布:11世帯 回収:8世帯 未回収:3世帯 (回収率:73%)

ウイズ・ユー中津

		チェック項目	取組状況	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○:7 ・許容範囲の中で最大限の配慮を行っている	○:7 △:1 △:学習、TV、遊びとコーナーが分けられており適切だと思う	利用定員に応じたスペースは十分に確保できている。引き続き子ども達が安全に過ごせるよう配慮する。
	2	指導員の配置数は適切であるか	○:7 ・配置基準より多くの職員を配置している	○:7 △:1 △:専門性については分からない	引き続き子ども達への適切な支援と安全が確保できるスタッフ配置を行う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○:4 ×:3 ・段差が多い ・入口階段にスロープがない ・許容範囲の中で最大限の配慮を行っている	○:5 △:3 △:入口の階段が気になる	今後の検討課題とする。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	○:5 △:2 ・月初めに話し合いを心掛けている		今後は更にPDCAサイクルの精度を上げていく。
	2	保護者向け評価表、アンケートなどを利用して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○:1 ×:6 ・アンケート調査は行っていない		アンケート等はツールとして利用したことがなかった。今後は色んな形で意見を頂き、業務改善に繋げていく。
	3	この自己評価の結果を、ホームページ等で公開しているか	・今回が初めての実施		ホームページにて公開する。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	△:1 ×:6 ・行っていない		第三者による外部評価については今後検討していく。
	5	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	○:2 △:4 ×:1 ・必要に応じて対応を行っている		外部研修への参加は可能な限り行っている。内部研修については、時間的制約もありパートスタッフ参加が難しい状況である。可能な限り参加を呼びかけていきたい。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○:5 △:2 ・一日の生活を振り返り、その都度話し合いを行っている	○:8 ○:しっかりとなされていると思う	引き続き定期的に保護者との面談を実施し、支援計画を作成する。
	2	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しているか	○:5 △:2 ・表情や健康状態を配慮したうえで、一日の行動計画を立てるよう努力している		個別活動と集団活動を時間配分し、日々組み合わせている。但し、個別活動へのスタッフの関わり方については組織的かつ計画的にその方法を決定し、スタッフ全員に周知する必要があると感じている。
	3	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○:1 △:5 ×:1 ・プログラム化していない ・利用する子どものその日の体調等を見極めながら、随時行っているところである	○:5 △:3 △:どの様な活動をさせているかが不明である	活動を通して様々な経験ができるようプログラムを作成する。
	4	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○:1 △:6 ・日によった対応等は行っているが、課題の設定は行っていない ・細やかに設定は出来ていない		それぞれの時間の中で何ができるのか考え、有意義な時間を過ごせるようプログラム設定を行っていく。
	5	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担を確認しているか	○:1 △:6 ・パートスタッフの参加がなかなか出来ない ・必ずではないが必要に応じて行っている		毎日ミーティングを行う。パートスタッフの場合、確認できない時もあるのでその日の責任者等を決め、支援内容や役割分担の情報共有に努める。
	6	支援終了後職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○:3 △:4 ・パートスタッフの参加がなかなか出来ない ・必ずではないが必要に応じて行っている ・課題の共有は出来ている		日々の活動記録を利用し、支援の振り返りや気付きの共有化を徹底する。パートスタッフにも利用者の情報の確認を促していく。
	7	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○:7 ・日々の生活の記録や全体を把握した日誌は欠かさず記録している		利用者ひとりひとりの活動記録をその日関わったスタッフ全員で記録し、情報共有できる体制は出来ているので、毎日のミーティングに繋げていく。
	8	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○:6 △:1 ・半年毎に実施中である		引き続き6か月毎に実施する。
	1	相談支援事業所の担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	○:6 ×:1 ・管理者だけではなく、指導員の参加もある ・必要に応じて対応出来ている		今後も児童の状況に精通したスタッフと自発管で参加する。
	2	学校との情報共有(行事予定、下校時刻)連絡調整(送迎時の対等等)を適切に行っているか	○:6 ×:1 ・必要に応じて行っている		学校情報は保護者との間で行い、学校送迎時にはできる限り教諭との情報共有を図る。

関係機関や保護者との連携	3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○:2 △:2 ×:3	・出来ていない ・併用しているサービス事業所との連携は行っている		今後は自発管の業務として位置づけ、相互理解を図っていききたい。		
	4	学校卒業後に障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	非該当			今後はそのように努めたい。		
	5	専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○:1 △:1 ×:5	・相談事業所や基幹センターとの連携は行っている		今後も専門機関の研修に参加し連携を図る。		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○:4 ×:3	・公園等への外出時、間接的に障害のない子どもと触れ合う機会はあるが、積極的にそのような場は設けていない	○:3 △:2 ×:2 □:1	×:機会があればお願いしたい	交流を望まない声もある為保護者の要望等も聞きながら取り組みたい。	
	7	協議会等へ積極的に参加しているか	○:3 △:2 ×:2	・地域自立支援協議会のメンバーに入っている ・案内があれば参加するよう心掛けている			今後も積極的に参加していく。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	○:4 △:3	・連絡帳をLINEで行うことで、写真や動画で様子を伝えられている ・保護者によって出来ていない ・送迎時に話し合いが出来ている	○:8	○:送迎時、短時間でも教えてもらえる	今後も連絡等を密に行い共通理解の徹底を図っていききたい。	
	9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△:2 ×:5	・保護者から相談があればアドバイス等行っているが、こちらから積極的に支援はできていない			今後は積極的に対応していききたい。	
	10	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	△:1 ×:6	・行事を行っていない ・取り組むべき今後の課題			個人情報保護の観点から難しいが、必要性があれば保護者の同意を得た上で検討する。	
	保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	○:6 △:1	・契約時に行っている	○:7 △:1		引き続き分かりやすく丁寧な説明を行う。
		2	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○:5 △:2	・可能な限り対応を行っている	○:6 △:1	○:送迎時、短時間でも教えてもらえる	今後も適切な対応を行う。
3		保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	×:7		○:3 △:2 ×:3	×:機会があれば交流したい	今後の課題として検討したい。	
4		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○:4 △:3	・契約時に説明を行っている	○:5 △:3	△:不明である	引き続き迅速かつ適切に対応する。	
5		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	△:1 ×:6	・ブログという形で行っている	○:5 △:2 ×:1	△:ホームページをまだ見えていないので分からない ×:今後お願いしたい	今後の課題として検討したい。	
6		個人情報に十分注意しているか	○:7	・契約時に同意書にて説明と確認を行っている ・文書は鍵付きの棚で保管している	○:7 △:1	△:不明である	引き続き個人情報の取り扱いには注意する。	
7		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○:5 △:2	・配慮はしているが、情報伝達が受け身になっている			利用頻度が少なく保護者からの情報発信がない場合でも、積極的にコミュニケーションを取る配慮や環境づくりをしていきたい。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○:1 △:2 ×:4	・マニュアルの策定が出来ていない	○:5 △:1 ×:2	×:今後お願いしたい	早期のマニュアル策定、保護者への周知徹底を行う。	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	×:7	・スタッフでの確認等は行っているが、児童は行えていない	○:1 △:4 ×:1 □:2	△:通い始めてからまだ一度もないと思う △:週に1~2度の利用の為把握できていない	今後は児童と共に定期的な実施を行う。	
	3	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	△:4 ×:3	・事業所内でのミーティング程度 ・開設時研修を行った			今後も内部研修を行い、適切な対応の確認を徹底して行う。	

非常時等の対応	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか	○:7	・契約時に説明、書類にも同意を必要としている		引き続き保護者への説明を行い、同意を得た上で支援計画書に記載する。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○:5 △:1 ×:1	・アレルギーのある児童については結果表をもらっている		全スタッフに周知徹底し、適切な対応を行っていく。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○:3 △:2 ×:2	・ファイルはある		どのようなケースが事例集に載せるケースに当たるのか、基準を明確にする必要がある。共有に関しては徹底する。
満足度		子どもは通所を楽しみにしているか			○:8 ○:毎回、楽しみにしている ○:とても楽しみにしている	今後も努力していきたい。
		事業所の支援に満足しているか			○:8	今後も努力していきたい。